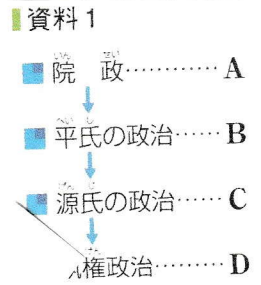


平安～鎌倉時代

平安時代末～鎌倉時代の政治の流れをまとめた右の資料1を見て、次の各問いに答えなさい。



資料1のAの政治を始めた上皇はだれですか。

(**白河上皇**)

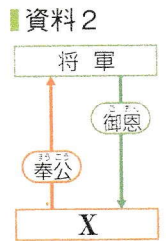
資料1のAの政治が行われていたころ、寺社は武僧した僧をかかえて朝廷に圧力をかけた。この僧を何といいますか。

(**僧兵**)

資料1のBの政治で、平清盛は兵庫の港や瀬戸内海の航路を整え、中国の何という国(王朝)と貿易を行いましたか。

(**宋**)

資料1のC～Dのころの将軍と武士の関係を示した右の資料2を見て、次の①、②の問いに答えなさい。



① 資料2のXにあてはまる、将軍と主従関係を糸結んだ武士を何といいますか。

(**御家人**)

② 資料2の御恩には、新たに土地をあたえるほか、どのようなことがあるか、「領地」、「任命」の2語を使って書きなさい。

(**領地を保護・公認し、守護や地頭に任命すること。**)

資料1のCの源氏の将軍から代で糸絶えると、幕府をたおそうとして1221年に兵をあげた上皇はだれですか。

(**後鳥羽上皇**)

資料1のDについて、① 御成敗式目(貞永式目)を定めた執権と、② 元寇のときの執権はだれですか。

① (**北条泰時**) ② (**北条時宗**)

右の資料3の法令は、社会の混乱をまねき、表のDの政治が揺らぐ一因となった。1297年に出された資料3の法令を何といいますか。

(**徳政令**)

資料3

一 質入れや売買した土地について
 所領を質に入れて流したり、売買したりすることは、……今後はいっさいやめよ。次に御家人以外の武士や一般の者が御家人から買った所領は、20年以上たっても、返すこと。(一部要約)